

健診受診率向上 無関心層への 「直接」アプローチイベント

和歌山県 有田市 × ケアプロ株式会社

(登録団体：ケアプロ株式会社)

取組概要

- ・対象者が集まる生活動線路上に出張し「体験型」の健康チェックイベントを開催
- ・生活習慣に関わる検査を実施し、その場で結果をお伝え
- ・結果への関心が高い時に行動変容を促すアプローチ（保健事業案内、受診予約）



消防フェスティバルにて健康チェック！

基本情報

代表地方公共団体等	和歌山県 有田市
代表民間団体等	ケアプロ株式会社
他の連携団体等	生涯健康社会推進機構（健康まちづくりフォーラム）
カテゴリ	健康増進 地域情報・行政情報発信 保健・衛生
目指すSDGsゴール	    
事業化までの期間	2022年9月～2023年10月

取組内容

この取組で解決した課題	<p><特定健康診査等事業（特定健康診査・特定保健指導事業）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診受診率をあげたい ・個別電話勧奨等を実施をしている ・DMや電話のアプローチが届かない未受診者への積極的呼びかけが必要 <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の受診率の向上 ・未受診者に対しての直接的、積極的な呼びかけ ・市民への生活習慣病の啓発、健康意識の底上げ <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMや電話のアプローチが届かず、未受診のままである方 ・日々の仕事等が忙しく、健康への関心が低い方（漁業・農業関係者、子育て世代、非正規雇用者などを想定）
解決に向けた手法	<p><手法></p> <p>出張健康チェック×健診予約イベント ～生活習慣病予備軍減少につながる有田市民の導線づくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者が集まる生活動線に出張し「体験型」の健康チェックイベントを開催！ ・生活習慣に関わる検査を実施し、その場で結果をお伝えする。 ・結果への関心が高い時に行動変容を促すアプローチ（保健事業案内、受診予約）が可能 <p><トライアルイベント></p> <p>漁業組合、農業組合、地域の運動会、児童館、パチンコ店、ホームセンターなど、ケアプロから提案し、まずは子育て世代へ。</p> <p>コロナ禍より4年ぶりに開催する「消防フェスティバル」では、地域の幼稚園保育園の発表会や消防車の展示などが行われる。</p> <p>「健康」が目的ではない場で、健康チェック・健診予約の流れで自然と健康になれる仕組みをつくった。</p> <p>健康チェック：骨密度、糖質チェック、身体年齢 想定50名のところ100名近くの方が参加した。</p>

取組詳細

事業推進上の各団体の役割分担	<p>生涯健康社会推進機構（健康まちづくりフォーラム） 和歌山県有田市の課題改善会議（有田市と会員企業が参加）の進行</p> <p>和歌山県有田市 本事業のトライアルの場を決定</p>
----------------	--

	<p>当日のイベントスタッフ（保健師様）</p> <p>ケアプロ 本事業の進行、当日のオペレーションマニュアルの作成、検査スタッフの派遣</p>
地域関係者との連携方法	地域の消防フェスティバルの場を貸していただいた。ケアプロは、検査スタッフを派遣、検査のフォロー、受付や健診予約など是有田市の保健師さんが担っていただけた。
資金調達方法	和歌山県有田市との業務委託契約
事業推進上の課題・工夫	<p>健康チェック参加者の健診情報の取得方法や当日の流れを工夫した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付時、確認事項を準備し氏名、生年月日、保険種類、健診受診状況を確認 ・健康チェック後、すぐに結果説明をし「自身の健康」に関心のある状態での受診勧奨や健診予約を実施した ・発表会を開催していたので、子供連れの方が多く、「さかなつりコーナー」などを実施（有田市様が提案） ・本トライアルで基盤ができたため、今後はマニュアル整備、機器のレンタルなどを通じ、費用を抑えながら自治体様が自走できるような取り組みをしていく

担当者のコメント

有田市様の地域性、未受診者はどのような方々が多いのかをヒアリングしていく上で、本提案をさせていただきました。

事前の有田市様へのお打ち合わせで現地に行かせていただき、私自身も有田市への愛着が増えてまいりました。

当日のイベントでも、弊社の健康チェックをきっかけに職員の方々が直に住民の方々とお話しする姿が見受けられ、とても嬉しかったです。



伊藤祐子

受診勧奨のアプローチが届かない層は、どこでも一定数いらっしゃるかと思います。

課題の抽出から一緒に考えさせていただければと思いますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

団体名称	ケアプロ株式会社
部局名	予防医療事業部
氏名	伊藤祐子
電話番号	0353891220
eメールアドレス	AP@carepro.co.jp

優良事例応募項目

応募にあたっての記載事項	<p><地方創生SDGsの視点> 直接的な受診勧奨に向けて自治体と共にトライアルイベントを作ることで、今後自治体のリソースで自走し持続できる起点をつくりました。 すべての人が医療情報を身近に、当たり前健康になるよう、「健診」以外で生活の場に入り込みアプローチする施策とした。</p> <p><ステークホルダーとの連携> 自治体職員、地域のイベントと連携し、まずは「消防フェスティバル」という子育て世代が参加するイベントにて、親世代の健康を気遣うコーナーを設置した。</p> <p><モデル性・波及性> 受診勧奨のアプローチが届かない層は、どこの地域でも一定数いると想定される。 また公民館等での健康イベントを発足しても関心の高い層ばかり集まる。</p> <p>地域ごとの受診勧奨に反応がない層のターゲット像を立て、生活動線（職域・スーパー、ホームセンター、地域イベント、ギャンブル店等）での健康チェックをきっかけに直接自治体がアプローチするモデルとして展開できる。 よって健康格差も縮まり医療費の適正化に貢献できる。</p>
--------------	--